

2022年12月22日
イオン九州株式会社

フルーツロスとプラスチックごみの削減にむけて ドールバナナの「量り売り企画」スタート 九州で初めてイオン福岡店が参加いたします！

イオン九州株式会社は（以下、イオン九州）は、株式会社ドール（以下、ドール）の「バナナエシカルバリューチェーンプログラム」の一つであるドールバナナの「量り売り企画」とバナナの皮などを原料とした「コンポスト企画」を九州で初めてイオン福岡店で開始いたしました。

ドールの「バナナエシカルバリューチェーンプログラム」は、バナナが産地で生産され、消費者が食べる過程で、人や社会、地域、環境などに優しいエシカルな取り組みを行い、その価値を繋いでいくことを目的とした取り組みです。その第一弾の活動として、フルーツロスとプラスチックごみの削減を目指し、スーパーをはじめとした量販店で、必要な量だけご購入いただく「量り売り企画」ならびにその「量り売り企画」に参加し、ご応募いただいた方の中から選考で、バナナの皮などの生ごみを微生物の働きを活用して分解・熟成させることで堆肥を作る「コンポスト企画」を実施しています。

また、このプロジェクトは、環境省の食品ロス削減と食品リサイクルを実効的に推進するための先進的事例を創出し、広く情報発信・横展開を図ることを目的とした、「令和4年度 地方公共団体及び事業者等による食品廃棄ゼロエリア創出の推進モデル事業等」に採択されました。

この度、イオン九州はこの取り組みに賛同し、九州で初めて本企画をイオン福岡店にて開始いたしました。イオン九州は、「サステナブル経営」の実現に向けて、行政・地域のみなさま・ステークホルダーと連動し、環境活動・資源循環型社会の構築に積極的に取り組んでまいります。

◆「量り売り企画」について

九州で初の取り組みとなるドールバナナの「量り売り企画」は、家庭内の食品ロス、プラスチックゴミの削減につながります。ドールと連携し、ドールのバナナ専用秤で量り売りを行い、ラベルを貼り販売いたします。少人数世帯が増える中、現在販売されている袋詰めバナナは量が多いことから、今回の取り組みにより、必要な量だけを量り売りで購入することが可能です。



【使用方法】

- ① 秤に裸のバナナを置く(2、3本)。
- ② 秤の画面に重さと価格が表示されたら、プリントボタンを押す。
- ③ プリントされたラベルを備え付けの専用紙袋に貼る。
- ④ ラベルを貼った紙袋にバナナを入れレジへ。

【実施概要】

実施店舗：イオン福岡店 (住所：福岡県糟屋郡粕屋町酒殿字老ノ木192-1)

実施場所：1階食料品フロア 野菜・果物売場

実施期間：2022年12月14日(水)～2023年3月31日(金)

実施時間：9:00～18:00

◆「コンポスト企画(食品ロス・食品廃棄物ゼロ)」について

フルーツロスをゼロにし、家庭で出る生ゴミを減らしたいという消費者の課題を実現する企画です。上記の「量り売りバナナ」を含む税込1,000円以上の商品をご購入いただき、ご応募いただいた方の中から選考で、LFCコンポスト(下写真)のセットをお送りいたします。3か月ほどかけて行うバナナの皮などの生ゴミを使った堆肥作りが可能です。堆肥ができたら、家庭菜園でご使用いただくか、指定の培土製造会社へ送っていただくと果物や野菜の苗木をプレゼントいたします。



- ・対象店舗：イオン福岡店
- ・参加募集期間：2022年12月31日(土)まで
- ・参加応募方法：「ドールバナナ量り売り」を含む税込1,000円以上のレシートでWEBから応募。アンケートの回答内容も考慮して、選考いたします。
- ・応募URL：<https://www.dole.co.jp/special/foodloss/>
- ・参加当選者数：10名



以上